

中央大学理工学部都市環境学科 専任教員公募要領

公募人員	専任教員（助教，任期あり）1名
所属	中央大学理工学部都市環境学科 https://www.chuo-u.ac.jp/academics/faculties/science/departments/civil_env/
概要	土木工学分野のうち，主に【基礎構造，地下構造】を軸とした各種構造物の【設計・施工・維持管理・防災】に関する研究開発および教育の充実を図る為に助教を募集します。学生の研究・教育の指導等にも意欲的な方で、本学の教職員と一体となって、本学科ならびに本学に貢献して頂ける方を募集します。
仕事内容	<p>1. 研究活動</p> <p>基礎・地下構造研究室（西岡研究室）に所属し，直接基礎や杭基礎の支持力変形問題などの地盤工学分野の研究の他，地中部材の設計法などの構造工学分野，基礎構造物を含む橋梁や地下構造物の地震時挙動などの耐震工学分野，豪雨時の斜面や河川橋脚基礎などの防災工学分野の他，これらに関わる応用力学分野や設計工学の分野の研究に取り組んでいただきます。</p> <p>2. 学科所属教員として学科の運営・教育活動の補助</p> <p>大学院における教育上・研究上の補助も含む場合があります。</p> <p>3. 担当科目：専門教育科目</p> <p>地盤工学演習，力学実験，測量実習，現場実習など，専門分野に応じて検討します</p>
勤務地住所	原則として後樂園キャンパス（東京都文京区春日 1-13-27，施設内全面禁煙，特定屋外喫煙場所あり）
着任時期	2023年4月1日
勤務形態	常勤（任期あり） 1年を単位として2年以内。2023年4月1日～2024年3月31日 更新：2回を限度，ただし，通算して5年を超えることはできない。
応募資格	<p>(1) 2023年3月31日の時点で博士の学位を有する方あるいはそれに準ずる方</p> <p>(2) 学部・大学院の教育・研究指導に熱意をもって意欲的に取り組む方</p> <p>(3) 地盤工学，構造工学，耐震工学など，基礎構造・地下構造の設計・施工・維持管理・防災に関わる分野のいずれかを専門とする方</p> <p>(4) 大学業務の遂行および担当科目の授業実施に必要な日本語能力を有している方</p>
待遇	給与：本俸及び交通費・通勤手当を支給する，本俸は年俸制とする。

	<p>社会保険：厚生年金，健康保険，雇用保険，労災保険に加入する。</p> <p>定期昇給：なし， 賞与：なし， 昇進：該当しない</p> <p>退職金：支給なし（任期满了により退職となる）</p> <p>その他：・教授会に定める指導教授をつけるものとする</p>
募集期間	<p>2022年5月31日必着</p> <p>（応募状況により募集期限前に公募を終了する場合があります。）</p>
応募方法	JREC-IN Portal Web での電子応募のみ（郵送・メールでは受け付けません）
応募書類	<p>①履歴書（JREC-IN Portal 作成様式）</p> <p>②業績リスト（JREC-IN Portal 作成様式）</p> <p>③大学教育に対するこれまでの経験と考え方（A4版1枚）</p> <p>④これまでの研究実績の概要と今後の研究計画（A4版2枚，末尾に応募者の業績および人物の照会が可能の方（2名）の氏名・連絡先を記載）</p> <p>⑤主要論文別刷（最大3編まで）</p>
選考内容	<p>1次選考：書類選考</p> <p>2次選考：面接（書類選考通過者のみ，後楽園キャンパスで実施，水・木・土の午後のいずれかを予定，面接時の交通費等は原則自己負担。海外在住者や国内遠隔地在住者については，面接をオンラインで行う選択も可能。面接は日本語で実施します。）</p>
結果通知	<p>原則として以下の予定とします。</p> <p> 応募受付状況：JREC-IN-PORTAL による通知</p> <p> 1次選考結果：2022年5月中旬までに電子メールで個別に連絡</p> <p> 2次選考結果：2022年6月中旬までに簡易書留で郵送</p> <p>なお，応募書類は返却しません。また，応募書類に含まれる個人情報，本学個人情報保護方針（プライバシーポリシー）に基づき適切に管理し，本人事選考以外の目的には一切使用しません</p>
問合せ先	<p>都市環境学科 教授 西岡英俊</p> <p>（問合せはJREC-IN-Portal経由または以下の本学研究者情報データベースのお問合せフォームからお願いします）</p> <p>https://researchers.chuo-u.ac.jp/Profiles/42/0004184/profile.html</p>
備考	<p>本学部では，理系女性支援を企図した短・中期ビジョン「女性理工系スペシャリスト育成プラン」の取り組みなど，男女共同参画社会基本法の趣旨に則り，男女共同参画を推進しています。</p> <p>https://www.gender.go.jp/c-challenge/kyouryoku/shiritsu/040.html</p> <p>https://www.chuo-u.ac.jp/academics/faculties/science/guide/wise/</p> <p>業績や能力などが同等であれば女性を採用する方針であるため，女性研究者の積極的な応募も望みます。</p>